会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 令和7年度第1回社会福祉審議会（全体会）
- 2 開催日時 令和7年7月24日（木）午後2時00分から午後2時30分まで
- 3 開催場所 水戸市役所 4階 政策会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 有賀 絵理, 五十嵐 博, 池田 幸也, 稲毛 精二, 岡田 澄子, 鬼澤 真寿, 角田 恒巳, 兼清 紀郎, 薮 喜代子, 荘司 良一, 鈴木 宏一, 土屋 和子, 中庭 由美子, 滑川 友理, 細田 弥太郎, 保立 武憲, 谷萩 美智子, 綿引 健
 - (2) 事務局 小林 秀一郎, 野口 奈津子, 三宅 陽子, 石丸 美佳, 深谷 浩一, 高橋 慎一, 飛田 尚亨, 成田 拓生, 羽方 寿秀, 森 敬之, 中嶋 義朗, 佐藤 優莉菜
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 各専門分科会及び部会委員の指名【公開】
 - (2) 令和6年度の全体会・各専門分科会の審議結果等について【公開】
 - (3) 令和7年度の全体会・各専門分科会の開催予定について【公開】
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。）

2人
- 8 会議資料の名称
 - (1) 令和7年度第1回水戸市社会福祉審議会（全体会）次第及び資料

9 発言の内容

事務局 定刻となりましたので、ただいまから令和7年度第1回水戸市社会福祉審議会（全体会）を開会いたします。

本日は大変お忙しい中、御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。まず、本日の会議の出席者数でございますが、委員25名中18名で、水戸市社会福祉審議会条例第6条第2項の規定により、半数以上の委員の出席がございますので、成立したことを御報告いたします。

また、本日の会議につきましては、水戸市附属機関の会議の公開に関する規程第3条により、公開とさせていただきます。

次に、本日の会議資料の確認でございます。先に郵送させていただいております、全体会の次第及びホチキス留めの冊子資料、本日、追加で配布させていただいております、令和6年度に行った答申書の写しでございます。お手元でございますでしょうか。ありがとうございます。

会議に先立ちまして、新しい方もいらっしゃいますので、水戸市社会福祉審議会の概要について、御説明いたします。資料2ページを御覧ください。

社会福祉審議会は、令和2年4月1日における本市の中核市への移行に伴い、社会福祉法第7条第1項の規定により、社会福祉に関する事項を調査、審議するため設置しているものでございます。

組織としては、下の図のようになりますが、本日の全体会が、「水戸市社会福祉審議会」と書かれている社会福祉法の必置のもので、定数は25名であります。その下の専門分科会につきましては、5つの専門分科会と1つの審査部会を設置しております。

本社会福祉審議会は、社会福祉事業等に携わる関係団体及び学識経験者、本市の市議会議員から御推薦をいただいた皆様方に委員として委嘱させていただいており、このほか、特別の事項を調査審議するために臨時委員を置いております。

資料3ページから4ページには、水戸市社会福祉審議会条例、5ページには運営要領、6から7ページには社会福祉審議会の関連法令を記載しておりますので、後ほどお目通しください。

本審議会の概要については、以上でございます。

それでは、はじめに、福祉部長 小林 秀一郎より、御挨拶を申し上げます。

福祉部長 本日は、大変お忙しい中、令和7年度第1回水戸市社会福祉審議会に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

また、皆様方におかれましては、本市の福祉行政に多大なる御尽力を賜りまして、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

先ほど司会の方からもございましたが、当審議会につきましては、令和2年4月に、本市が中核市に移行したことにより、社会福祉法に基づき、設置された機関でございます。当審議会では、社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を目的とした御審議をいただくため、本日開催の全体会のほか、さらに高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉など、5つの専門分科会と1つの部会を設置し、多くの委員の皆様にご意見をいただくとともに、御審議いただいております。

本市におきましても、少子高齢化の進行、人口減少、核家族化など、地域を取り巻く環境が大きく変化し、住民同士のつながりが希薄化するとともに、8050問題やダブルケア、ひきこもりなど、地域や家庭が抱える課題や問題が、より複雑化、多様化しております。

こうした福祉課題に対応し、「すべての人がともに支えあい、助けあう地域共生のまち・水戸」

の実現に向け、職員一丸となって、全力で取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き、御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、本日の会議では、各専門分科会における昨年度の審議報告などをさせていただきます。委員の皆様から忌憚のない御意見をいただきますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。本日はよろしく願いいたします。

事務局 続きまして、水戸市社会福祉審議会_____委員長より、御挨拶をいただきます。

委員長 本日は非常に暑い中、御参集いただきまして誠にありがとうございます。先ほどお話があったとおり、水戸市社会福祉審議会には専門分科会が設置されており、実質的な審議は、本日お集まりいただきました委員の皆様も参加されている、各分科会で行われているところです。

全体会においては、社会福祉に関する調査・審議を所掌しているということで、本日の議題は昨年度の審議結果や今年度の取組予定の確認であります。いずれ分野別に収まらない事項があった際には、この全体会で検討するということとなります。

特に、社会福祉法自体が、地域福祉の推進を掲げていることから、各専門分野を超えて、生活圏域における人と人とのつながりづくりを推進することが将来的な検討事項になってくるのではないかと考えているところです。

そういった観点も踏まえていただきまして、限られた時間ではありますが、皆様それぞれのお立場から、忌憚のない御意見をいただければ幸いです。

本日はよろしく願いいたします。

事務局 ありがとうございました。続きまして、今回から御参加の方もいらっしゃいますので、委員の皆様お一人お一人から、簡単に自己紹介をいただきたいと存じます。恐れ入りますが、_____副委員長から_____委員と、お席の順に、時計回りに自己紹介をお願いいたします。

《委員自己紹介》

事務局 ありがとうございました。続きまして、事務局職員の紹介をさせていただきます。

《事務局職員自己紹介》

事務局 続きまして、令和6年度中に行った答申の報告でございます。本日、追加資料としてお配りしました答申書の写しを御覧ください。水戸市障害者計画（第4次）の策定につきましては、令和6年12月25日付けで、水戸市子ども計画の策定につきましては、令和7年2月10日付けで答申しておりますので、本日、御報告させていただきます。

詳細につきましては、後ほどお目通しください。

次に、議事に入る前に、今回の会議録の署名委員を指名させていただきます。

本日の会議終了後に会議録を作成しますが、その署名人として、_____委員，_____委員，以上お二方をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、議事に移ります。議事進行につきましては、水戸市社会福祉審議会条例第6条第1項

の規定により、_____委員長に議長をお願いいたします。それでは、_____委員長、よろしく
お願いいたします。

議長 それでは、暫時、議長を務めさせていただきます。皆様、よろしくお願いいたします。

それでは、これより議事に入らせていただきます。まずはじめに「(1) 令和6年度の全体会・各
専門分科会の審議結果等について」でございます。事務局から説明をお願いします。

《事務局説明》

議長 ただいま事務局から、令和6年度の全体会・各専門分科会の審議結果等について説明があり
ました。これについて、御質問・御意見等がございましたらお願いいたします。

《発言等なし》

議長 それでは次に、「(2) 令和7年度の全体会・各専門分科会の開催予定について」、事務局から
説明をお願いします。

《事務局説明》

議長 ただいま事務局から、令和7年度の全体会・各専門分科会の開催予定について説明がありま
した。これについて、御質問・御意見等がございましたらお願いいたします。

《発言等なし》

議長 委員の皆様から何かございますか。よろしいでしょうか。本日は、円滑な議事の進行に御協
力をいただきまして、誠にありがとうございました。事務局へお返しいたします。

事務局 _____委員長、ありがとうございました。それでは、以上をもちまして、令和7年度第1回
水戸市社会福祉審議会（全体会）を終了させていただきます。本日は、ありがとうございました。